

10月の下校時刻								都合により変更することがあります。								11月の予定		
日	曜日	行事予定	1年	2年	3年	4年	5年	6年	日	曜日	行事予定							
1	火	3年社会科見学(3年お弁当)	14:25		15:15				1	金	4年社会科見学(4年お弁当) 南中2年職場体験(2)							
2	水	ロング昼休み:体育委員会取組 6年アイマスク体験③	15:15						2	土								
3	木		14:25	15:15	16:05				3	日	文化の日							
4	金	1年生活科見学(1年お弁当)	15:15		16:05				4	月	振替休日							
5	土	市之倉保育園運動会	市之倉町のイベントです。 どんどん参加しよう。								5	火	⑥委員会					
6	日	午前:グランドゴルフ(町内) 午後:ジャンボかるた大会(町内)									6	水	秋のスポーツテスト(50M走、ソフトボール投げ)					
7	月		15:15						7	木	秋のスポーツテスト予備日							
8	火		14:25		15:15				8	金								
9	水	くす田さんのサイエンスショー 5時間目(14:00~14:45)	15:15						9	土	土曜学習「わがまち 多治見 大好き講座」							
10	木		14:25	15:15	16:05				10	日								
11	金	前期終業式 4時間授業	13:55						11	月	第2回学校運営協議会							
12	土	土曜学習 「わがまち 多治見大好き講座」	14:00~15:00体育館 でイベントがあります。 親子でお楽しみ鑑賞会です。 詳細は近日おしらせします。								12	火	5年社会科見学(5年お弁当)					
13	日										13	水	就学時検診 4時間授業 集団下校13:15					
14	月	スポーツの日							14	木								
15	火	後期始業式4期全校集会 ⑥委員会 後期チーム掃除・通学班長開始	14:25		15:15		16:05		15	金	⑤3年1組全研 全校15:15下校							
16	水	朝:後期委員会任命式 市P連 連絡会(P会長・教頭)	15:15						16	土								
17	木	本部役員会(18:00)	14:25	15:15	16:05				17	日								
18	金		15:15			16:05			18	月	ハイパーQU							
19	土								19	火	⑥クラブ(6)							
20	日								20	水								
21	月	4期学年部集会	15:15						21	木	全校レク							
22	火	3時間授業給食なし(精華小発表会)	集団下校11:40(給食なし)								22	金	6年社会科見学(6年弁当)					
23	水		15:15						23	土	勤労感謝の日							
24	木	4年国際陶磁フェスティバル美濃'24(午前 参加給食あり)作陶体験5年前	14:25	15:15	16:05				24	日								
25	金	6年アルバム写真撮影	15:15			16:05			25	月	集会:健康委員会(~29)							
26	土	土曜学習 「わがまち 多治見大好き講座」									26	火						
27	日								27	水	⑤5年職業講話							
28	月		15:15						28	木								
29	火	⑥クラブ(5)	14:25		15:15		16:05		29	金								
30	水	3年森の学習③④ 6年給食訪問	15:15						30	土								
31	木	南中2年職場体験(1)	14:25	15:15	16:05													

相談してみよう 少しずつでも、きっと何かが変わるから②

親育ち4363たじみプラン事務局

私たちが「悩みを相談する」と決心するとき、心の中にはどんな思いがあるのでしょうか。

一つは「誰かに相談することは前に進むための行動だ」という認識です。しかし、これは全ての人が持ち得ている思いではありません。大人であれ、子どもであれ「誰かに頼るのは自分が弱い証拠。だから相談などしない」と思う人もいます。

もう一つは「相談することは自分にとっていいこと」という認識があるか、それを想像できることです。「この人に話を聞いてもらえば方向が見えるかもしれない」「少なくとも気は楽になるだろう」など、相談が自分にプラスに作用するという期待です。これにも「誰かに相談して、ことが動く、かえって面倒になる」と、経験の有無に関わらず、相談することの、「マイナスの効果」を心に刷り込まれている人もいます。

「そうだね。相談することにも勇気がいるよね」「そういうこともあるかもしれないね。でも、何かは変わっていくかもしれないよ」。相談をいやがる気持ちも大切に受け止めつつ、「相談を受け止める」メッセージと並行して、子どもたちの「相談する力」を育てる。

先のデータは、その営みの必要性を、私たちに語りかけているように思えます。

(教育推進課 家庭教育担当)